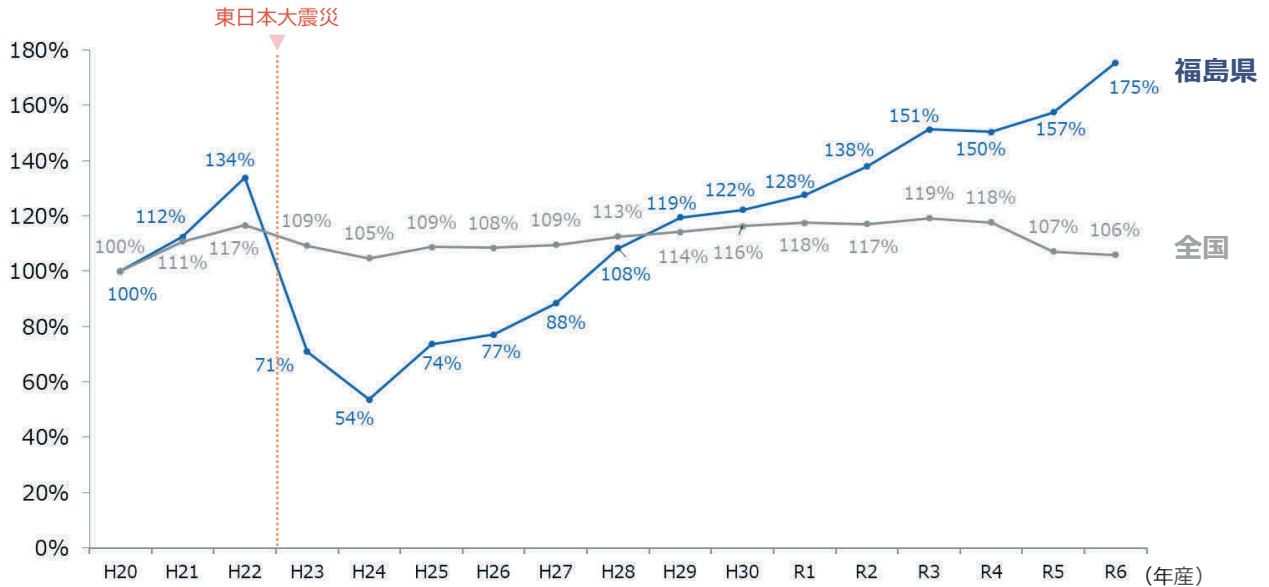


全国・福島県産菌床しいたけの生産量の推移

福島県産菌床しいたけの生産量は、震災後に大きく減少したが徐々に回復し、平成28年産では平成20年産の生産量を上回った。その後も増加傾向が続き、令和6年産では175%と高い水準になった。

全国・福島県産菌床しいたけの生産量の推移(平成20年産を100%とした値)

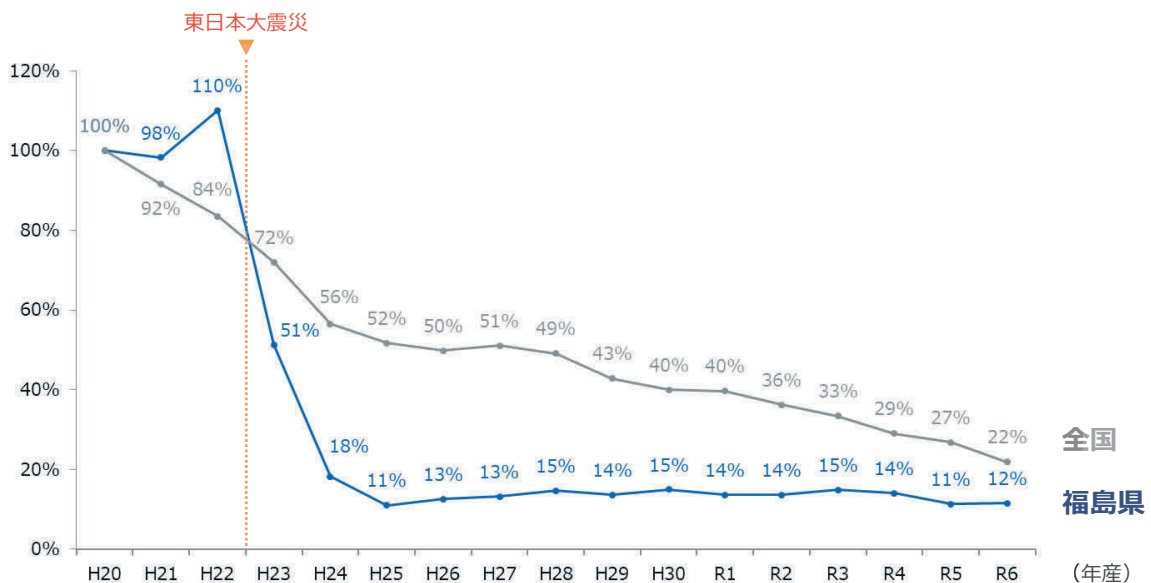


データ出所：農林水産省「特用林産物生産統計調査」 ※生産量は生しいたけと乾しいたけの単純合計。

全国・福島県産原木しいたけの生産量の推移

福島県産原木しいたけの生産量は、平成23・24年産において大幅に減少した。その後、横ばい傾向が続き、令和6年産は平成20年産の12%となった。全国の生産量は福島県産と同様に総じて減少傾向にあり、令和6年産は平成20年産の22%となった。

全国・福島県産原木しいたけの生産量の推移(平成20年産を100%とした値)

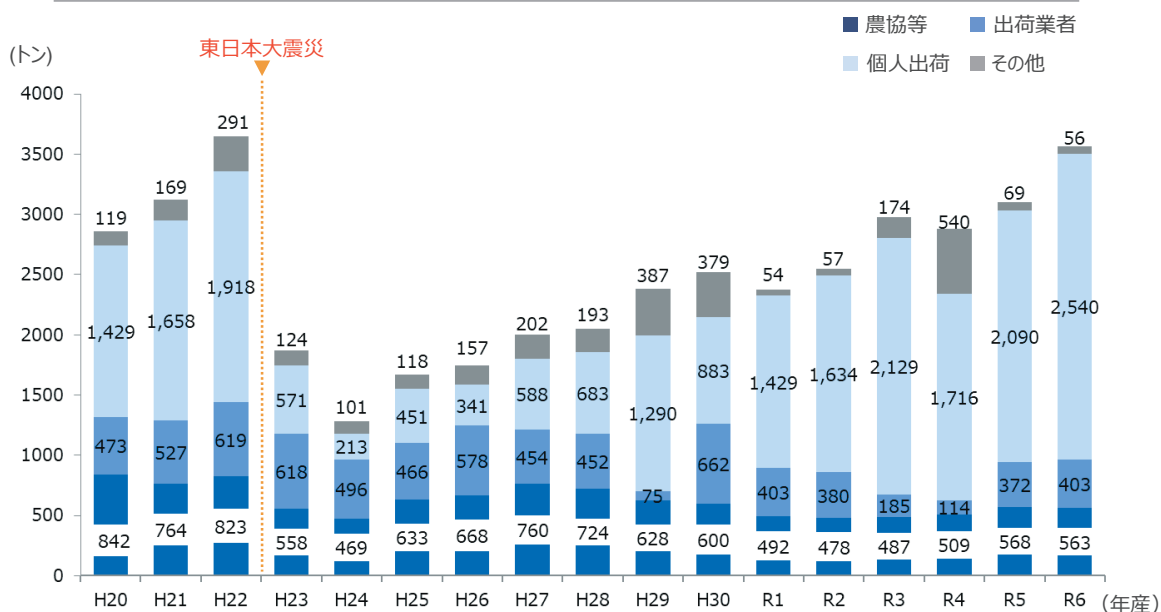


データ出所：農林水産省「特用林産物生産統計調査」 ※生産量は生しいたけと乾しいたけの単純合計。

福島県産しいたけの出荷主体別出荷量の推移

福島県産しいたけは、震災後、個人での出荷量が特に大きく減少し、平成24年産は平成22年産の約11%の水準であった。その後再び増加し、令和6年産は個人出荷量・合計出荷量ともに、平成22年産と同程度の出荷量まで回復した。

福島県産しいたけの出荷主体別出荷量の推移

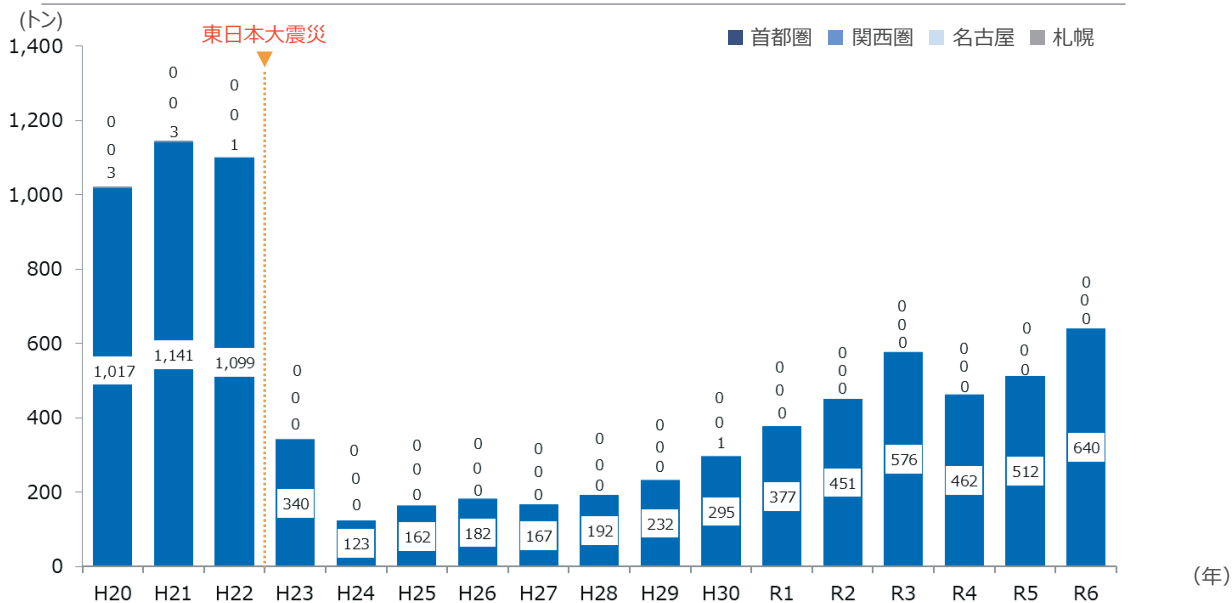


データ出所：農林水産省「特用林産物生産統計調査」

各市場における福島県産しいたけの取扱量の推移

主要4地域の市場における福島県産しいたけはほとんどが首都圏で取り扱われている。震災後、取扱量が大きく減少したが徐々に回復し、令和4年に取扱量が減少したものの、再び回復し令和6年には640トンの取扱量となった。

各市場における福島県産しいたけの取扱量の推移



データ出所：各卸売市場の統計データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

各市場におけるしいたけの産地リレー(令和6年産・首都圏)

**福島県産しいたけの市場シェアは、東京都中央卸売市場では6～8月は2位、5月・9月は3位であった。横浜市中央卸売市場では1月を除き3位であった。**

各市場における産地リレー(令和6年産)

東京都中央卸売市場		各月で市場シェア1位～3位の順に												合計
		■ ■ ■ で色付け												
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
福島		4%	5%	6%	7%	9%	12%	14%	13%	9%	7%	6%	5%	
秋田		22%	22%	21%	23%	25%	27%	27%	25%	23%	20%	21%	18%	
岩手		16%	14%	13%	12%	12%	11%	11%	11%	10%	13%	14%	13%	
群馬		11%	10%	9%	9%	9%	9%	9%	9%	9%	9%	10%	12%	
千葉		9%	10%	9%	8%	7%	6%	5%	6%	9%	11%	11%	13%	
栃木		8%	8%	7%	7%	5%	4%	4%	3%	3%	8%	9%	7%	
総量		632	576	548	512	456	415	411	404	453	647	722	751	

横浜市中央卸売市場		各月で市場シェア1位～3位の順に												合計
		■ ■ ■ で色付け												
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
福島		6%	8%	10%	9%	9%	10%	10%	7%	10%	13%	11%	9%	
秋田		58%	56%	56%	56%	59%	60%	63%	64%	56%	47%	50%	47%	
岩手		24%	22%	20%	23%	21%	21%	18%	18%	21%	22%	22%	23%	
山形		7%	6%	5%	5%	4%	4%	3%	3%	3%	6%	8%	7%	
青森		1%	3%	3%	2%	2%	0%	0%	1%	3%	6%	3%	8%	
中国		1%	1%	1%	2%	1%	1%	3%	3%	2%	2%	2%	3%	
総量		136	128	126	127	126	120	117	108	110	146	163	162	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるしいたけの産地リレー(令和6年産・関西圏)

**福島県産しいたけの取扱いは、大阪市中央卸売市場、京都市中央卸売市場のいずれにおいても年間を通して見られなかった。**

各市場における産地リレー(令和6年産)

大阪市中央卸売市場		各月で市場シェア1位～3位の順に												合計
		■ ■ ■ で色付け												
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
福島		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
徳島		61%	73%	71%	87%	12%	84%	80%	93%	95%	93%	63%	79%	
大阪		0%	0%	0%	0%	86%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
長野		3%	5%	3%	11%	1%	11%	10%	0%	0%	0%	30%	9%	
北海道		27%	18%	17%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
中国		3%	1%	6%	1%	0%	1%	1%	2%	1%	1%	1%	1%	
総量		5	4	4	4	28	4	4	3	3	3	4	3	

京都市中央卸売市場		各月で市場シェア1位～3位の順に												合計
		■ ■ ■ で色付け												
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
福島		0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	
徳島		44%	44%	41%	39%	49%	49%	47%	47%	46%	46%	49%	49%	
和歌山		20%	18%	19%	21%	18%	17%	20%	21%	19%	15%	15%	13%	
三重		10%	13%	14%	15%	14%	10%	8%	8%	12%	14%	12%	13%	
大分		8%	7%	8%	8%	5%	7%	7%	6%	6%	6%	5%	5%	
広島		5%	5%	4%	5%	4%	4%	5%	5%	4%	4%	3%	3%	
総量		116	121	120	109	113	100	93	96	105	125	142	165	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。※総量・合計の単位はトン。

各市場におけるしいたけの産地別シェア（令和6年産・その他）

## 福島県産しいたけの取扱いは、名古屋市中央卸売市場、札幌市中央卸売市場のいずれにおいても年間を通して見られなかった。

各市場における産地別シェア（令和6年産）

名古屋市中央卸売市場		各月で市場シェア1位～3位の順に ■ ■ ■ で色付け												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0	
徳島	39%	38%	38%	36%	37%	35%	37%	36%	47%	45%	48%	45%	982	
広島	17%	15%	15%	16%	16%	17%	18%	20%	15%	14%	11%	9%	357	
和歌山	7%	8%	8%	9%	11%	11%	11%	12%	11%	9%	7%	7%	217	
北海道	3%	6%	8%	8%	8%	9%	9%	6%	7%	6%	5%	5%	157	
岡山	4%	6%	6%	7%	8%	8%	8%	9%	7%	6%	4%	4%	150	
総量	219	210	206	187	164	150	154	164	189	217	263	283		

札幌市中央卸売市場		各月で市場シェア1位～3位の順に ■ ■ ■ で色付け												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月		
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0	
北海道	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	97%	279	
徳島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	3%	1	
栃木	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0	
愛知	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0	
総量	27	25	26	23	23	24	17	19	20	23	23	30		

データ出所：各卸売市場の統計データ

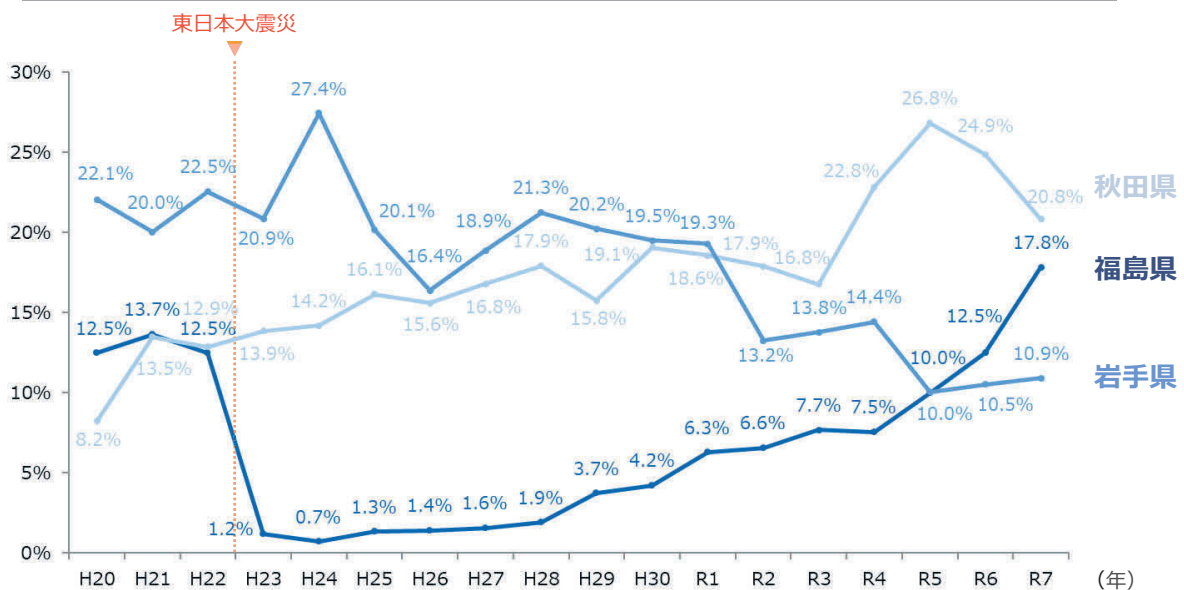
※福島県及び年間取扱量上位を表示。  
※総量・合計の単位はトン。

545

東京都中央卸売市場における福島県産しいたけのシェアの推移

東京都中央卸売市場における8月の福島県産しいたけのシェアは、震災後の平成23年に大きく縮小した。以降は少しずつ回復傾向にあり、令和5年以降は岩手県産を上回り、令和7年は震災以前に同水準であった秋田県産のシェアに迫っている。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア（8月）



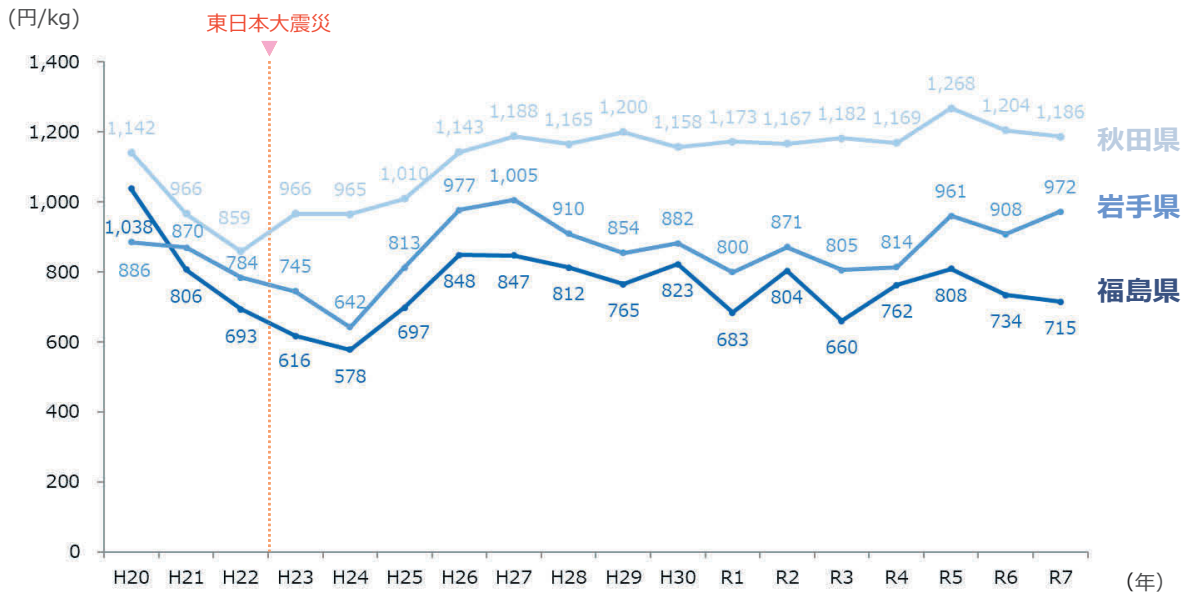
データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

546

東京都中央卸売市場における福島県産しいたけの単価の推移

**東京都中央卸売市場における8月の福島県産しいたけの平均単価は、震災前後ともに岩手県産と秋田県産を下回っている。令和7年では、岩手県産との価格差が広がり、価格差は257円/kgとなった。**

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(8月)



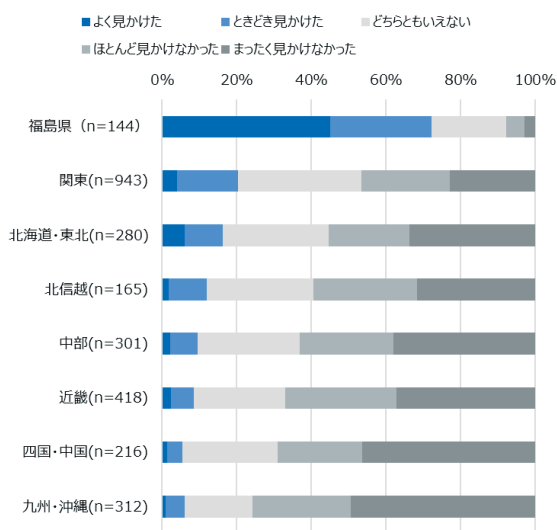
データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

547

福島県産しいたけを見た経験と購入経験（消費者アンケート）

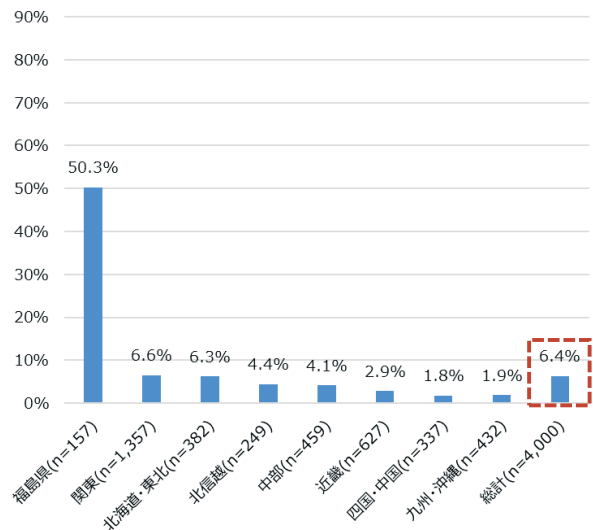
**福島県産しいたけを店頭でよく見かけた人の割合は、福島県が最も高く、他の地域では10%に満たない。福島県産しいたけを購入したことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では6.4%であった。**

福島県産しいたけを店頭で見かけたか



※過去1〜2年に、店頭で福島県産しいたけを見た記憶を尋ねた。  
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産しいたけの購入経験率



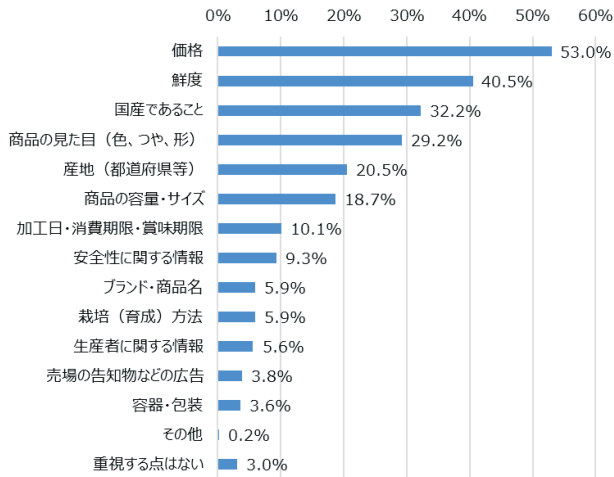
※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数  
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購入経験なしとなる。

548

しいたけ購入時の重視点と福島県産しいたけの購入者の評価（消費者アンケート）

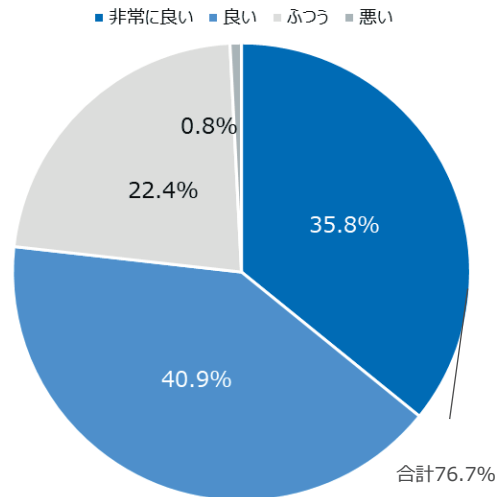
**福島県産に限らずしいたけ購入時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがった。福島県産しいたけの購入者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が76.7%であった。**

しいたけ購入時の重視点（n=2,870、複数回答）



※しいたけ購入時の重視点は、福島県産に限らない質問。  
※月に1回以上しいたけを購入している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産しいたけの購入者の評価（n=254）

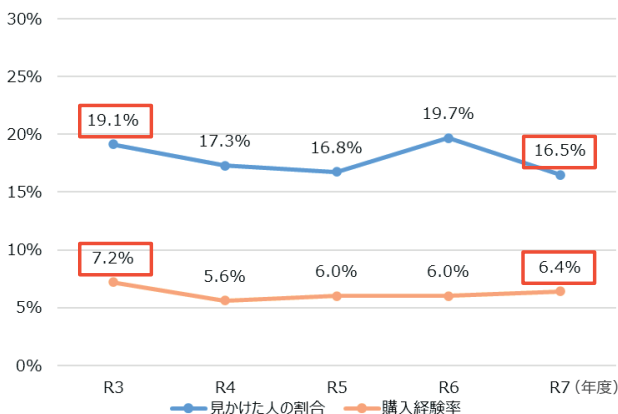


※福島県産しいたけを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。  
※「非常に悪い」という選択肢も設けていたが選択した者はいなかった。

福島県産しいたけを見た経験、購入経験と購入者の評価（消費者アンケート・経年比較）

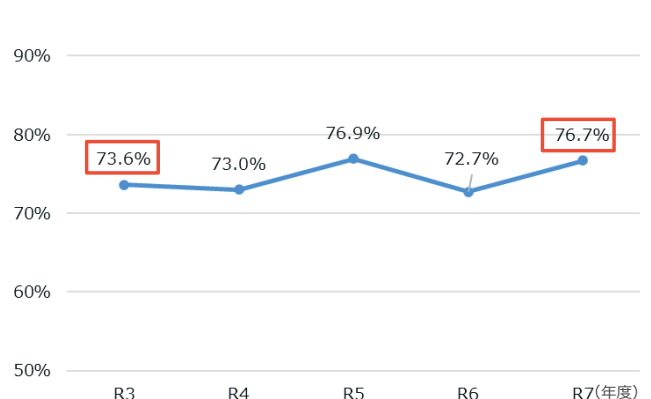
**令和3年度と令和7年度を比較すると、福島県産しいたけを店頭で見かけた人の割合、購入経験率はそれぞれ2.6%、0.8%下降した。福島県産しいたけの評価として「非常に良い」または「良い」と回答した人の割合は3.1%上昇した。**

福島県産しいたけを見かけた人の割合、購入経験率



※見かけた人の割合は過去1～2年に、店頭で福島県産しいたけを見た記憶を尋ねたもので、「よく見かけた」、「ときどき見かけた」を選択した者の割合の合計値。  
※見かけた人の割合のnはR3:7,494、R4:3,392、R5:2,764、R6:2,504、R7:2,779。  
nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。  
※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数  
記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていれば購入経験なしとなる。  
※購入経験率のnはR3:11,000、R4:5,500、R5:4,000、R6:4,000、R7:4,000。

福島県産しいたけを高く評価している人の割合

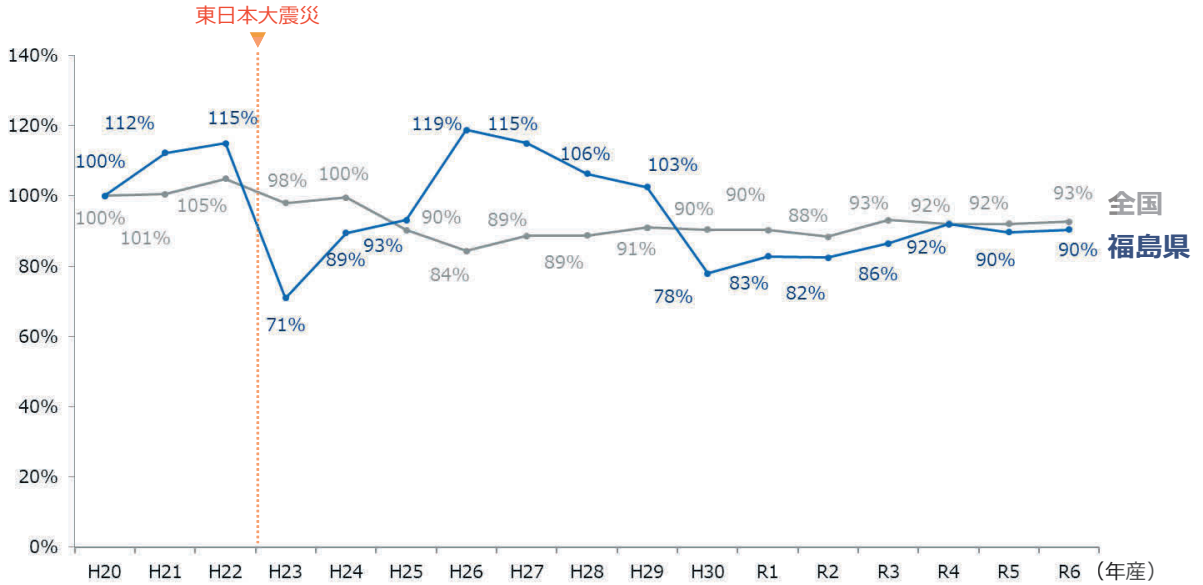


※福島県産しいたけを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。  
※グラフ上の数値は「非常に良い」、「良い」を選択した者の割合の合計値。  
※nはR3:790、R4:308、R5:239、R6:238、R7:254。

全国・福島県産菌床なめこの生産量の推移

震災後なめこの生産量が全国的に減少している中、福島県産なめこの生産量は震災直後の急減から回復したが、平成30年産で大きく減少。その後は概ね回復傾向にあり、近年、全国と福島県産の生産量は同水準で推移している。

全国・福島県産菌床なめこの生産量の推移(平成20年産を100%とした値)

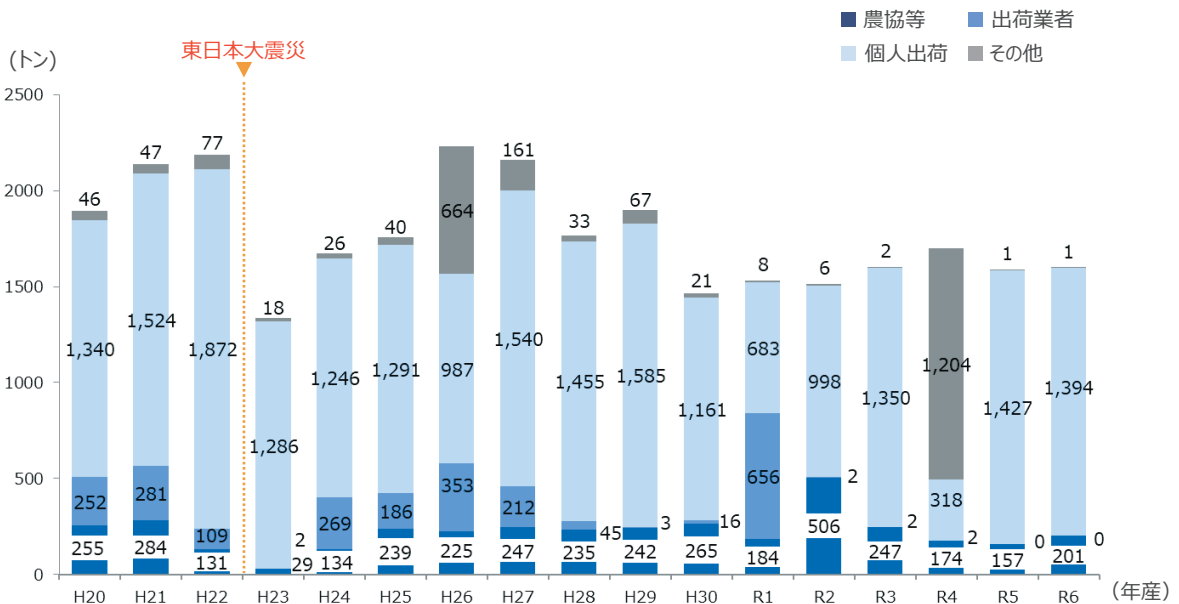


データ出所：農林水産省「特用林産物生産統計調査」

福島県産なめこの出荷主体別出荷量の推移

福島県産なめこの出荷量は震災直後に減少し、平成26年産・平成27年産では一時的に震災前の水準に戻ったが、平成28年産以降は再び減少した。令和4年産では個人出荷の割合が大きく減少したが、令和5年産以降は回復した。

福島県産なめこの出荷主体別出荷量の推移

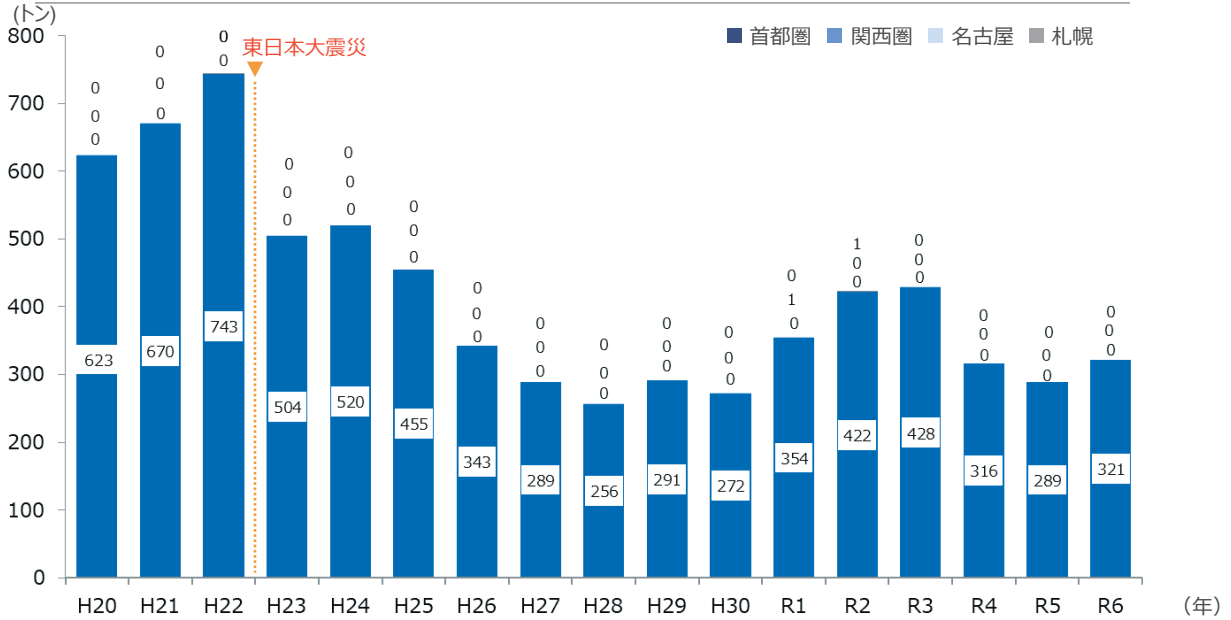


データ出所：農林水産省「特用林産物生産統計調査」

各市場における福島県産なめこの取扱量の推移

主要4地域の市場における福島県産なめこは、ほとんど首都圏のみで取り扱われている。震災後、取扱量が減少し、その後回復傾向にあったものの、令和4年に取扱量が再び減少し、その後同程度の水準で推移している。

各市場における福島県産なめこの取扱量の推移



データ出所：各卸売市場の統計データ及び農畜産業振興機構「野菜情報総合把握システム」

※数値ラベルは、下から首都圏、関西圏、名古屋、札幌の取扱量を表す。

各市場におけるなめこの産地リレー(令和6年産・首都圏)

東京都中央卸売市場、横浜市中央卸売市場のいずれにおいても、年間を通して福島県産なめこの取扱いがあり、市場シェアはそれぞれ8%~12%、5%~8%であった。

各市場における産地リレー(令和6年産)

市場	各月で市場シェア1位~3位の順に												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
東京都中央卸売市場													
福島	9%	9%	8%	9%	10%	10%	11%	10%	10%	12%	11%	11%	280
長野	27%	32%	32%	29%	31%	32%	31%	28%	27%	28%	27%	27%	818
山形	26%	29%	27%	30%	31%	31%	31%	29%	26%	27%	26%	28%	796
新潟	18%	7%	9%	8%	8%	7%	9%	14%	16%	11%	17%	17%	336
群馬	10%	13%	12%	12%	11%	12%	11%	9%	10%	11%	10%	11%	310
宮城	7%	6%	7%	7%	5%	5%	3%	4%	6%	6%	4%	4%	150
総量	231	233	245	232	220	211	216	234	247	239	251	245	
横浜市中央卸売市場													
福島	5%	5%	5%	6%	6%	5%	6%	5%	6%	6%	7%	8%	41
長野	61%	59%	59%	58%	57%	56%	56%	57%	54%	53%	55%	52%	403
山形	21%	22%	21%	21%	23%	21%	21%	21%	21%	20%	24%	25%	156
群馬	11%	12%	12%	14%	12%	12%	13%	12%	13%	13%	12%	13%	88
秋田	2%	2%	2%	2%	2%	2%	2%	2%	2%	2%	2%	2%	14
新潟	1%	0%	0%	0%	0%	3%	2%	3%	5%	5%	0%	0%	11
総量	58	58	63	60	59	58	57	57	62	63	61	58	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。※総量・合計の単位はトン。554

各市場におけるなめこの産地リレー(令和6年産・関西圏)

福島県産なめこの取扱いは、大阪市中央卸売市場、京都市中央卸売市場のいずれにおいても年間を通して見られなかった。

各市場における産地リレー(令和6年産)

大阪市中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に  
■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
三重	52%	52%	49%	51%	52%	51%	53%	45%	48%	55%	55%	53%	244
長野	41%	43%	46%	40%	41%	43%	41%	41%	48%	41%	40%	43%	201
和歌山	7%	5%	5%	5%	5%	5%	5%	4%	4%	5%	5%	4%	23
新潟	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	10%	0%	0%	0%	0%	5
山形	0%	0%	0%	3%	2%	1%	2%	0%	0%	0%	0%	0%	3
総量	33	35	41	36	38	37	37	48	42	44	42	43	

京都市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
長野	97%	96%	96%	96%	97%	97%	97%	96%	96%	96%	94%	95%	133
和歌山	3%	3%	4%	4%	2%	3%	3%	4%	4%	4%	5%	4%	5
鳥取	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	0
栃木	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
青森	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
総量	10	11	12	10	12	13	12	12	11	12	11	12	

データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。※総量・合計の単位はトン。555

各市場におけるなめこの産地リレー(令和6年産・その他)

福島県産なめこの取扱いは、名古屋市中央卸売市場、札幌市中央卸売市場のいずれにおいても年間を通して見られなかった。

各市場における産地リレー(令和6年産)

名古屋市中央卸売市場

各月で市場シェア1位～3位の順に  
■ ■ ■ で色付け

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
三重	59%	60%	60%	59%	57%	55%	56%	56%	60%	60%	61%	59%	398
長野	40%	38%	38%	39%	41%	43%	41%	41%	39%	38%	37%	39%	268
新潟	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	6
山形	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	6
岐阜	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1
総量	52	58	63	62	58	52	50	49	59	62	58	56	

札幌市中央卸売市場

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
福島	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
北海道	100%	100%	100%	99%	99%	99%	99%	99%	99%	100%	100%	98%	250
山形	0%	0%	0%	1%	1%	1%	1%	1%	1%	0%	0%	1%	1
新潟	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0
長野	0%	0%	0%	0%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0
千葉	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0
総量	21	22	23	22	21	19	19	19	20	23	23	18	

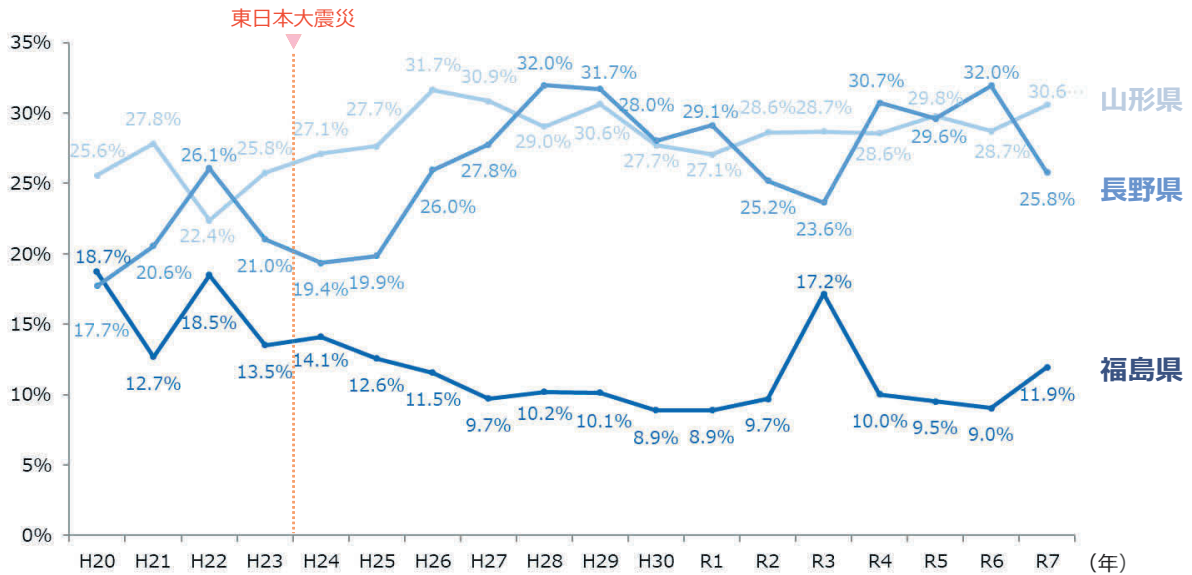
データ出所：各卸売市場の統計データ

※福島県及び年間取扱量上位を表示。※総量・合計の単位はトン。

東京都中央卸売市場における福島県産なめこのシェアの推移

東京都中央卸売市場における2月の福島県産なめこのシェアは、震災後、平成30年まで減少傾向が続いたが、令和元年以降に増加し、近年は10%前後で推移している。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産のシェア(2月)

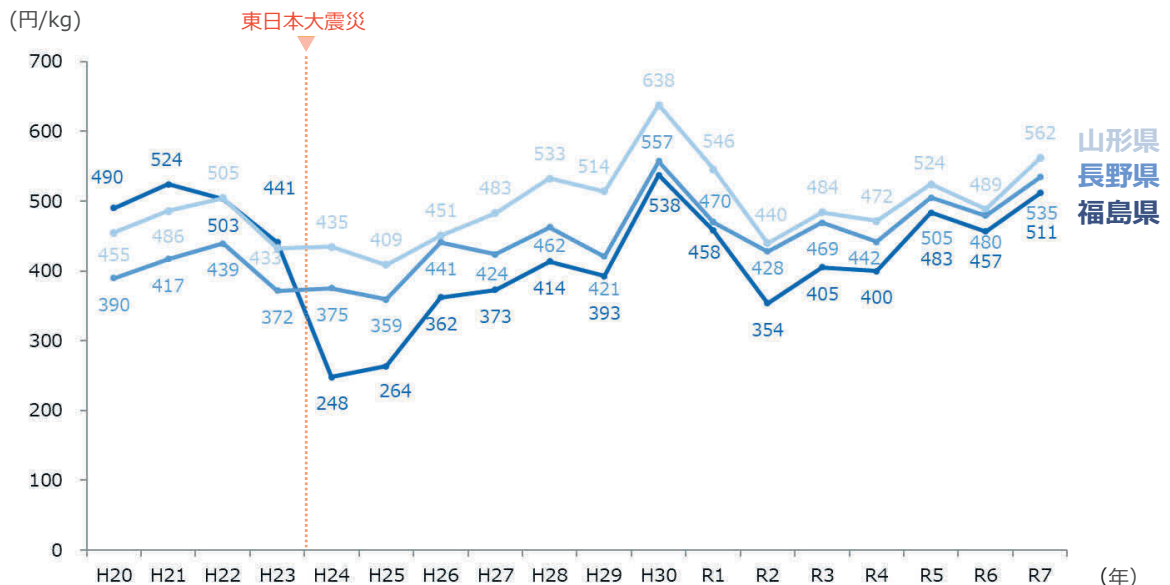


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

東京都中央卸売市場における福島県産なめこの単価の推移

東京都中央卸売市場における2月の福島県産なめこの平均単価は、震災後大きく下落し、山形県産や長野県産を下回った。その後、回復傾向で推移しているものの、山形県産や長野県産の平均単価には追い付いていない。

東京都中央卸売市場における福島県産及び競合県産の平均単価(2月)

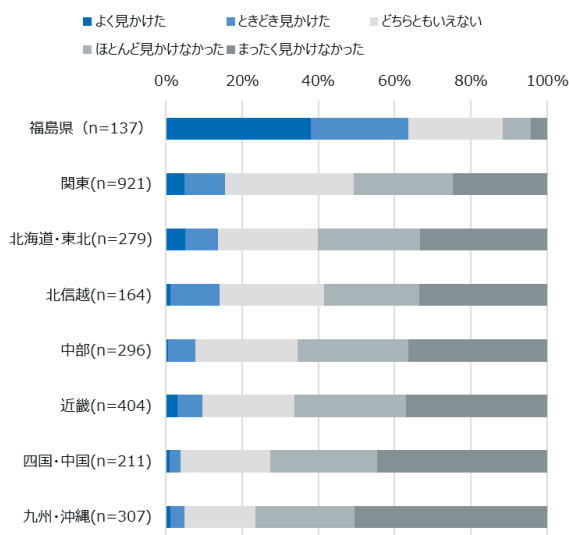


データ出所：東京都中央卸売市場「市場統計情報」

## 福島県産なめこを見た経験と購入経験（消費者アンケート）

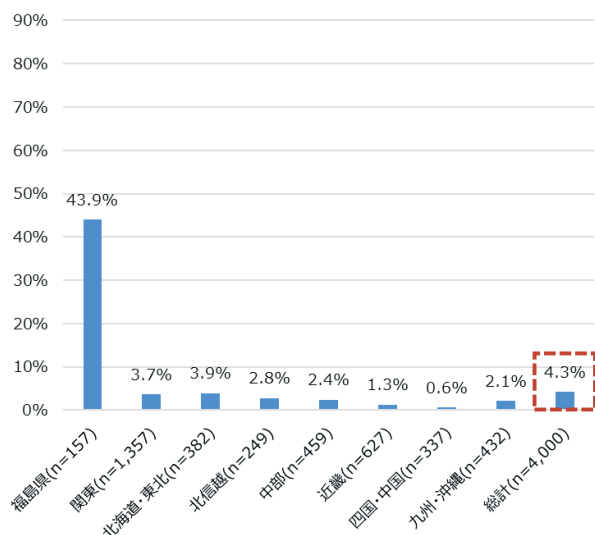
**福島県産なめこを店頭でよく見かけた人の割合は、福島県が最も高く、他の地域では10%に満たない。福島県産なめこを購入したことがあると認識している人の割合も福島県が最も高く、全国では4.3%であった。**

福島県産なめこを店頭で見かけたか



※過去1～2年に、店頭で福島県産なめこを見た記憶を尋ねた。  
※nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。

福島県産なめこの購入経験率



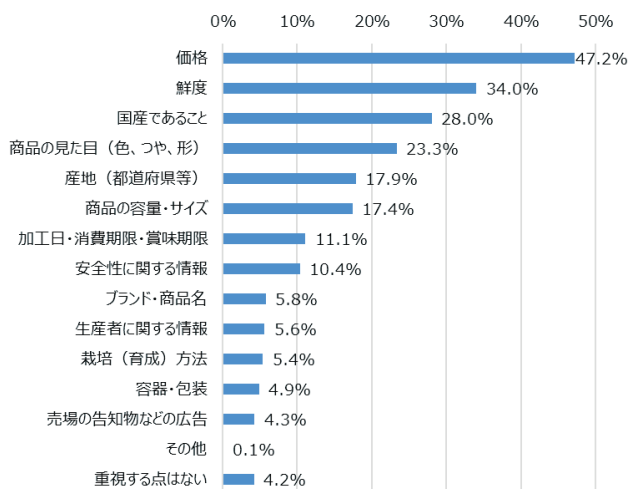
※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数  
※記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っただけは購入経験なしとなる。

559

## なめこ購入時の重視点と福島県産なめこの購入者の評価（消費者アンケート）

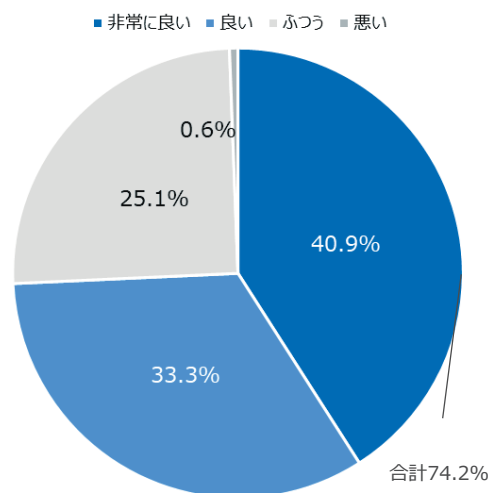
**福島県産に限らずなめこ購入時の重視点を尋ねたところ、「価格」と「鮮度」が上位にあがった。福島県産なめこの購入者に評価を尋ねたところ、「非常に良い」または「良い」と回答した人が74.2%であった。**

なめこ購入時の重視点 (n=2,108、複数回答)



※なめこ購入時の重視点は、福島県産に限らない質問。  
※月に1回以上なめこを購入している回答者のみに尋ねた質問。

福島県産なめこの購入者の評価 (n=171)



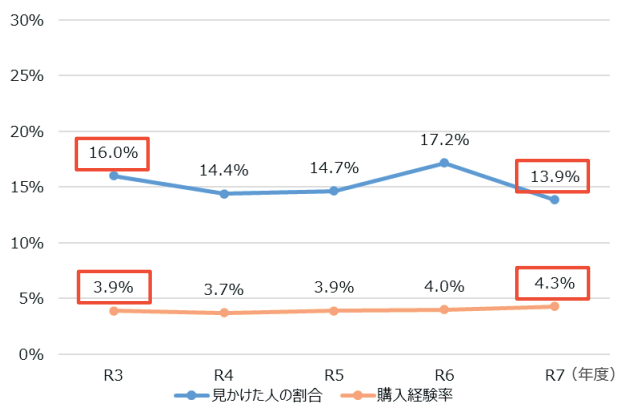
※福島県産なめこを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。  
※「非常に悪い」という選択肢も設けていたが選択した者はいなかった。

560

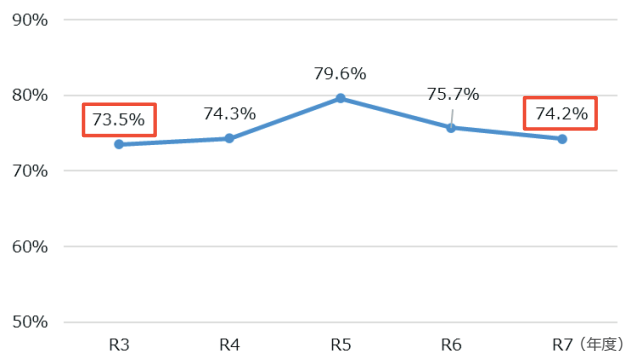
福島県産なめこを見た経験、購入経験と購入者の評価（消費者アンケート・経年比較）

**令和3年度と令和7年度を比較すると、福島県産なめこを店頭で見かけた人の割合は2.1%下降、購入経験率は0.4%上昇した。福島県産なめこの評価として「非常に良い」または「良い」と回答した人の割合は0.7%上昇した。**

福島県産なめこを見かけた人の割合、購入経験率



福島県産なめこを高く評価している人の割合



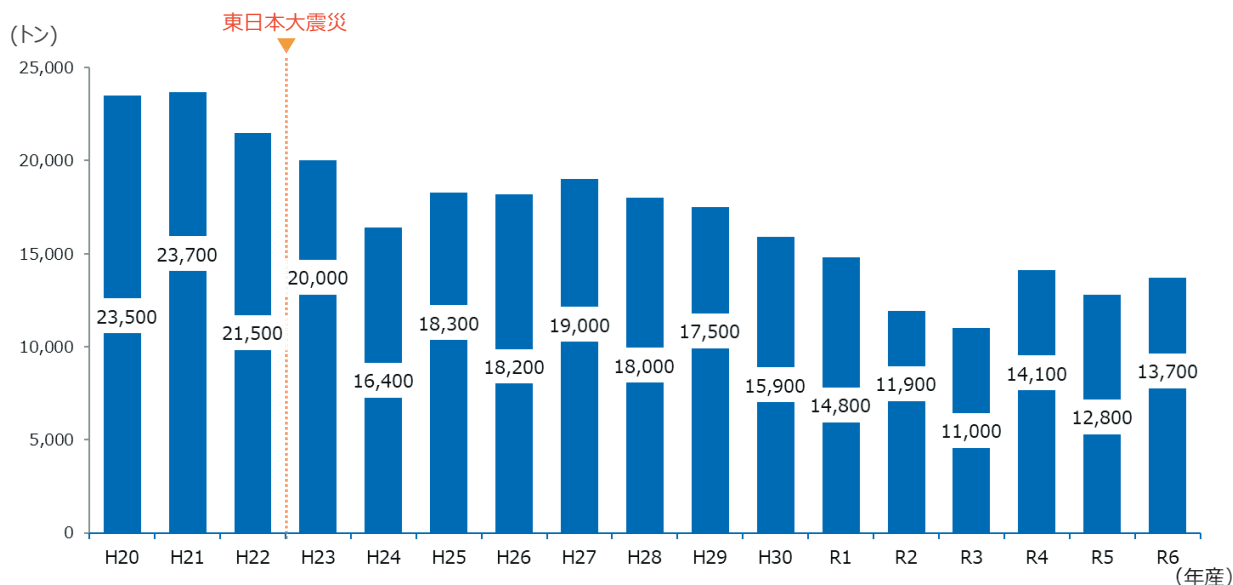
※見かけた人の割合は過去1～2年に、店頭で福島県産なめこを見た記憶を尋ねたもので、「よく見かけた」、「ときどき見かけた」を選択した者の割合の合計値。  
 ※見かけた人の割合のnはR3:7,217、R4:3,274、R5:2,689、R6:2,448、R7:2,719。  
 nは「分からない」を選択した回答者を除いて算出。  
 ※購入経験率=1度でも購入したことがある人数/回答者数  
 記憶に関する質問であるため、産地を認識せず買っていたら購入経験などとなる。  
 ※購入経験率のnはR3:11,000、R4:5,500、R5:4,000、R6:4,000、R7:4,000。

※福島県産なめこを購入したことがある回答者のみに尋ねた質問。  
 ※グラフ上の数値は「非常に良い」、「良い」を選択した者の割合の合計値。  
 ※nはR3:434、R4:206、R5:157、R6:161、R7:171。

福島県産日本梨の出荷量の推移

**福島県産日本梨の出荷量は、震災後に概ね減少傾向で推移していたが、令和4年以降やや回復し、令和6年産は13,700トンとなっている。**

福島県産日本梨の出荷量の推移



データ出所：農林水産省「果樹生産出荷統計」